

フィルター完全性試験装置

UG-FT02



本装置はホットセル内の薬剤合成装置近傍に設置されるように小型化されたPET製剤の製造に適したフィルター完全性試験装置です。院内製造されるPET薬剤に使用されるメンブランフィルターは実際の薬液濾過後に完全性試験のバリデーションを行うことが求められています。

本装置では実際の薬液を通過させた後に使用フィルターのプレッシャーホールド試験および/またはバブルポイント試験を行い、フィルターに損傷、異常がないことを確認します。

本装置はUSBケーブルを介してPC（別売）と接続されます。PCから条件変更、RUN/PAUSEの指示やトレンドのリアルタイム表示、検査成績表の出力などの操作を行います。

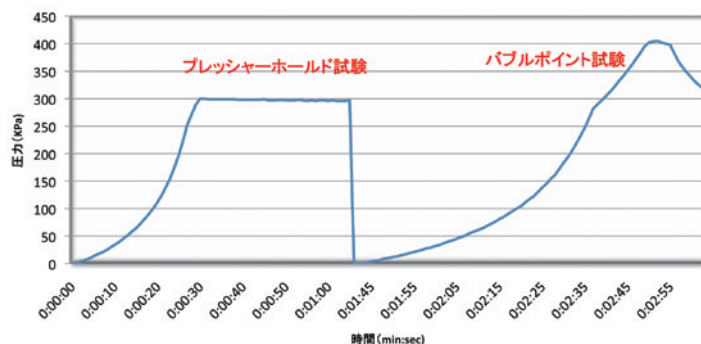
特長

- 既存のセル内に設置できるようスペースと被曝防止に配慮しました。
 - ・ 幅(間口)を狭くとりました。
 - ・ 電源コンセント(100V)があれば試験できます。
 - ・ 台座を使用すると薬液バイアルは鉛容器に入れた状態で針で直結され回収されます。
 - ・ PCからの指令で動作するため、装置に放射能を含む液が導入された状態で本体に触れる必要はありません。
- バブリングポイントとプレッシャーホールドの両方の試験が可能です。
 - ・ 正常な場合は2種類の試験を行っても、薬液通過後5分以内に検査が終了します。
 - ・ バブリングポイント試験は数値を正確に測定できますが、1回しか実施できません。プレッシャーホールド試験は圧力降下判定に時間がかかりますが、繰り返し試験が可能です。フィルターの種類によって両方の試験の特質を選択して試験することができます。
- フィルターはシリンジポンプで加圧されるため、正確な圧力管理が可能です。
 - ・ 出荷時に圧力校正された圧力計を使用します。
 - ・ 圧カトレンドはリアルタイムでPC上に表示されます。また、測定終了時に検査成績表がエクセルファイルで発行されます(プリンター別売)。
 - ・ ベンテッドフィルターを使用している場合、下流に通常のメンブランフィルターを取付けてメンブランフィルターの安全性試験を実施します。
- 使用するフィルターの種類毎に試験条件、加圧条件を変更することができます。

主仕様

構成	本体+台座 ノートPC(別売)
外観寸法	80W×228D×203H *台座、コネクタ部は除く
最大試験圧力	0.6MPa
装置内残留容量	0.54mL

圧カトレンド(例)



製造販売元

UG Technology and Laboratory
株式会社 **ユニバーサル技研**

〒250-0002 神奈川県小田原市寿町3-1-7

TEL:0465-32-5005 / FAX:0465-32-5885

Mail:univer@maple.ocn.ne.jp <http://www.universalgiken.jp/>

代理店

